＜グローバル人材育成院非常勤講師公募＞

１．求人件名：岡山大学日本語非常勤講師（夏季短期日本語プログラム）募集

２．求人内容

［機関の説明（募集の背景、機関の詳細、プロジェクトの説明等）］

岡山大学グローバル人材育成院では、このたび、アメリカ国務省から受託した 2027 年夏季短期日本語プログラム（CLS 重要言語奨学金プログラム)の実施に伴い、日本語非常勤講師を公募いたします。

［業務内容(担当科目等)］

2027 年 6 月中旬～8 月初旬の期間、アメリカから来日する大学生・大学院生に対する日本語教育の実施

＜授業の内容＞

(1) 総合日本語の教科書を使用した授業、及び、PBL(プロジェクト型学習)授業の担当
(2) 担当する学生との授業後の個人面談の担当（水～金の授業担当教員が基本的に担当）

※担当していただく授業は以下の①～③のいずれかになります。
①初級後半クラス（月曜日～金曜日）
②初中級クラス（月曜日～金曜日）
③中級クラス（月曜日～金曜日）

※ご担当いただく時間数＝授業時間 1 日 3～4 時間×週 5 日×約 8 週間＝合計約 135 時間
（週の担当日数については相談に応じます）

※学生の人数は１クラスあたり最大８名です。
※個人面談は学生一人あたり 30 分×クラス人数×7 週間分が給与に加算されます。
※言語方針として授業中は教師も学習者も日本語のみ使用することになっています。
※授業準備、Moodle 上の課題設定、教材やテストの作成も業務に含まれます。

参考：CLS 日本語プログラム
https://clscholarship.org/

［勤 務 地］ 岡山大学津島キャンパス（岡山県岡山市北区津島中２－１－１）

［雇用期間］ ２０２７年６月中旬～８月初旬

３．待　　遇

(1) 給　与：国立大学法人岡山大学非常勤職員就業規則に基づき支給する。
時給　5,500 円
(2) 交通費：規程に基づき国内における交通費を支給 ※海外からの渡航費は自己負担となります。
(3) 休　日：土日、祝日
(4) その他：宿泊費不要の宿舎有(水道光熱費は自己負担)　※希望者応相談

４．応募資格

次の(1)～(8)すべてに該当する者

(1) ４年制大学卒業以上の学歴を有すること（修士以上の学位を有することが望ましい）
(2) 初級レベルの日本語学習者に対する指導経験がある者

(3) 初中級レベル～中級レベルの日本語学習者に対する指導が可能である者
(4) 日本語母語話者若しくはそれに近いレベルの日本語能力を有する者
(5) 日本語教育機関にて、日本語教育歴を 3 年以上有する者
(6) プログラムの教育内容を理解し、他の教員と協働でチームティーチングが遂行できる者
(7) 岡山大学の宿泊所を利用しない場合、岡山県内もしくは近隣から本学に通勤できる者

５．応募書類
(1) 履歴書
所定様式については以下の URL からダウンロードしてご利用ください。（別紙様式３、４は提出不要）
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/kyo_syoku_bosyu.html
(2) 別添の提出書類
(3) 日本語能力を証明する書類（例：日本語能力試験成績証明書）※日本語を母語としない方のみ提出

６．応募方法
応募書類を下記メールアドレス宛に PDF データにて提出すること。
応募書類送付先：岡山大学学務部国際教育推進課 CLS 日本語プログラム非常勤講師募集担当係
メールアドレス：kokkyo@adm.okayama-u.ac.jp
※応募書類受領後、本学からの受領確認メールを返信しますので、必ずご確認ください。

７．応募〆切　　２０２６年１２月１５日(火)１７時必着(日本時間)

８．選考方法
・書類選考の結果は、E メールでお知らせいたします。
・書類選考後、２０２７年１月中旬～下旬に模擬授業・面接等による審査を行います。
※海外在住の方、岡山県外の方はオンラインにて模擬授業・面接実施の可能性があります。
※面接の際の交通費、宿泊費は応募者の負担とさせていただきます。

９．その他
・提出いただいた書類により取得する個人情報は選考及び採用手続きを行う目的で使用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。採用に至らなかった応募者の提出書類は、選考終了後、廃棄します
・本事業の実施については、予算成立を以て正式決定となりますが、事業を円滑に開始するため、予算成立に先立って募集を行うものです。

１０．問い合わせ先
手続きに関すること：岡山大学学務部国際教育推進課（内藤）kokkyo@adm.okayama-u.ac.jp
プログラムに関すること：岡山大学学術研究院共通教育・グローバル領域（毛利）
tmohri@okayama-u.ac.jp